

平成31年度 学校経営の方針

県立五泉特別支援学校長

池亀 守之

当校では、「教育目標」を具現化した「目指す児童生徒像」と「目指す学校像」を設定している。これにより、育てたい児童生徒像とつくりたい学校像をより明確にして、教育活動を展開していく。

1 学校教育目標 「ともにきらめく」

【教育目標に込めた願い】

「きらめく」とは、「児童生徒が自分のよさを発揮するとき」ととらえている。

一人一人のきらめきが、様々な場面で、より長く続くことを私たちは願っている。また、児童生徒同士が、かかわりを通して高め合い、共に成長し、一人一人の「きらめき」がより大きな「きらめき」となっていくことを願っている。

2 学校経営の基本方針

(1) 目指す児童生徒像

【意欲・根気】

「自分でできることを増やし、自信をもって根気よく物事に取り組む。」

【かかわり・社会性】

「かかわりの輪を広げ、集団の中で生活する力を伸ばす。」

【健康】

「基本的な生活習慣を身に付け、心身共に健やかな体をつくる。」

(2) 目指す学校像

○「児童生徒の願いを大切にする、安全・安心な学校」

○「かかわりを大切にし、地域を大切にする学校」

○「専門性を常に磨き、共に高め合う学校」